

事業番号	04 10 03	事業改善シート(24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	児童虐待対応職員等専門性強化事業				担当課	部局 健康福祉部 課・室 こども・家庭課 E-mail <a href="mailto:kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp">kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp</a>
総合5か年計画	プロジェクト	7-2 子育て先進県の実現		実施期間	～	
	施策の総合的展開	4 児童福祉の充実				

1 事業の概要

目指す姿	実際に虐待対応を行っている職員・関係者にとって役に立つ研修を行うこと、また、個別児童相談所ごとの実情等に応じた研修機会を確保することにより、県全体としての虐待対応力を向上させ、虐待の深刻化を防止する。
------	--

現状	さまざまな職種や関係者に対応する研修を行い、研修参加者が固定化されないよう努める必要がある。
----	--

県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 児童虐待の防止等に関する法律 第4条第2・3項 <input type="checkbox"/> その他( )
----------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標(H24) 多くの関係機関・職種が参加できる研修会(基本・専門等)を計5回開催する。計150名以上の参加を目標とする。
-----------	--

					(単位:千円)		
項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25		
			(当初)	(決算)	(当初)		
研修会の開催	直接	基本的・専門的な援助技術に係る知識・技術を習得するための研修を5回実施。	339	760	122		
研修会への児童相談所職員の派遣	直接	各児童相談所を取り巻く環境、職員体制等に応じ、職員を研修へ派遣し、必要な知識・技術を習得させた。	422		394		
日本子ども虐待防止学会 学術集会信州大会への助成	補助		0	0	500		
合計			761	760	1,016		

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越				0	項目	現況(見込)	H24			H25目標
	当初予算	656	647	761	1,016			目標	成果	達成状況	
	補正予算										
	合計(A)	656	647	761	1,016			研修会の開催	170人	150人	
	国庫支出金	325	323	380	173						
	県債				0						
	その他(繰入金)				0						
	一般財源	331	324	381	843						
	決算額(B)	536	613	760							
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10							
概算人件費	832	826	826	826							
概算事業費(B(A)+C)	1,368	1,439	1,587	1,842							

目標に対する成果の状況	目標に沿って5回の研修会を開催した。合計の参加者は目標をやや下回り、137人の参加となった。研修の案内方法を工夫する等、情宣の仕方を工夫する必要がある。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 上記、成果の状況を踏まえ、内容の充実、情宣の仕方を工夫する等、より多くの参加を得られるようにする。なお、平成25年度については、日本子ども虐待防止学会信州大会に係る助成を行うため、研修開催回数を絞り実施する。
---------------------	---